

教科目名 英語 I A (English I A)

学科名・学年 : 全学科 1 年

単位数など : 必修 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 藤原宏司

授業の概要			
中学校で学んだ英語をさらに発展させ、英文法の基礎を完成させる。この講義では主に、未習の文法事項の学習と演習に力を入れ、読み書き能力と基礎英語力の習得を目指す。TOEIC Bridge テストの Reading 問題への対応力を養う。また語彙を増やすために、定期的に単語テストを実施する。			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (G2)
(1) 英文法の基礎を習得し、英語の基礎構文を理解できるようになる。(定期試験) (2) 英語の基本的な構文やその意味・用法を習得し、基礎的な英語を表現できるようになる。(定期試験) (3) 理工系学生のための基本的な英単語を習得する。(単語テスト・定期試験) (4) 学年末における英語の総合力を判定する。(TOEIC Bridge テスト)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業オリエンテーション	授業方法・評価方法・教科書の説明等	【理解の度合い】
2	Lesson 1 英語の語順 (1)	S+V, S+V+C, S+V+O	
3		自動詞と他動詞	
4	Basic 1 名詞と限定詞	数えられる名詞と数えられない名詞	
5	Lesson 2 英語の語順 (2)	S+V+O+O, S+V+O+C, There be	
6	Basic 2 形容詞と副詞	形容詞と副詞の使い方	
7	Basic 3 前置詞と接続詞	前置詞と接続詞の使い方	
8	Lesson 3 文の種類	肯定文, 否定文, 疑問文, 感嘆文, 命令文	
9	前期中間試験		【試験の点数】 点
10	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
	Supplement 1 否定文と疑問文	否定疑問文, 付加疑問文	
11	Lesson 4 時制 (1)	現在形, 現在進行形	
12	Lesson 5 時制 (2)	過去形, 過去進行形, 未来形	
13	Lesson 6 完了形 (1)	現在完了形と過去形の使い分け	
14	まとめ・復習		【試験の点数】 点
15	前期期末試験		
	前期期末試験の解答と解説		【理解の度合い】
16	Lesson 7 完了形 (2)	過去完了形, 未来完了形	
17	Supplement 2 時制と動詞の形	時制の一致	
18	Lesson 8 助動詞 (1)	能力・可能・許可・依頼・推量	
19	Lesson 9 助動詞 (2)	義務・確信・助言・忠告・推測	
20	Lesson 10 助動詞 (3)	意志・推測・依頼・提案・過去の習慣	
21	Supplement 3 助動詞を使った表現	許可・依頼・義務・可能性	
22	まとめ・復習		【試験の点数】 点
23	後期中間試験		
24	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
	Lesson 11 受動態	基本形, 進行形と完了形の受動態	
25	Supplement 4 ささまざまな受動態	群動詞を使った受動態, It is said that	
26	Lesson 12 不定詞 (1)	名詞用法	
27	Lesson 13 不定詞 (2)	副詞用法, 形容詞用法	
28	Lesson 14 不定詞 (3)	不定詞の進行形・完了形・受動態	【試験の点数】 点
29	まとめ・復習		
30	後期期末試験		【総合達成度】
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		・短時間でも予習復習をし、常に語彙を増やす努力をすること。	
教科書		「be 3rd Edition English Grammar 26」, いいずな書店。 「COCET 2600 理工系学生のための必修英単語 2600」, 成美堂。	
参考図書		「総合英語 be 3rd Edition」, いいずな書店。	
自学上の注意		日頃から英語に接し、積極的に資格試験にも挑戦すること。	
関連科目		英語 I B, 英語 II A, 英語 II B	
総合評価		達成目標の(1)～(4)について、以下の方法で評価する。 総合評価＝定期試験(80%)＋TOEIC Bridge(10%)＋単語テスト(10%) 総合評価 60 点以上を合格とし、40～59 点の学生に 1 度だけ再試をする。	【総合評価】 点